

QUEST FOR TRUTH



2019 年度 第13号 研究推進部 2月

◆「向陽 SSH 特別授業」を実施しました。

2月14日(金)「SS リテラシー」の授業は、S S H運営指導員で琉球大学の先生方5名(物理・化学・生物・地学・数学)の専門家を講師に招き、特別授業を実施しました。生徒は事前に希望講座を2つ選び、当日は4、5 校時で受講しました。









【物理:鎖の懸垂線・バネの実験の様子】

【数学の様子】

【地学の講義】

物理分野は、身近なおもちゃを利用した物理実験から始まり、最新のニュートリノの研究までを、アニメーションや動画を使用し、高校生がわくわくするような講義を行っていました。

数学分野はゲーム必勝法から始まり、ゲーム理論でノーベル賞を受賞したのは経済学に関係があることの説明や数学演習を交えた講義でした。

生物分野は新しい進化論にポケモンが登場し、戦艦大和を引き合いに出した説明があったりと、生徒達は講義に引き込まれていました。生徒からはナナフシがなぜ枝に擬態できたか?など身近で起こった進化について質問が出ました。





【生物講義風景】

【化学グループ討議】

化学分野はシークワーサーなど植物から有用成分を取り出して薬品に利用された話や、地学分野はモナコや様々な海外での研究の様子やプレートテクトニクスの研究から東北の地震が過去の規模を超えた原因がわかることなどの説明がありました。このように全ての講座で生徒は驚きと感動を体験していました。SSH事業を支援していただける、大学の先生方はじめ多くの関係する皆様に感謝申し上げます。

(生徒の感想) 講義の先生は はじめから本題にはいるのではなく生徒が興味を持ちそうな話題に入りやすそうな話から始めてくれたので終始面白かったです。 進化論の変遷や今の考え方について学ぶことが出来て良かったです 地学も中学で学習した内容を詳しく説明してくれたり 自分たちの年齢では到底体験できないような 海外のお話をしてくださったり、地学研究者の魅力について語っていてとても面白かったです。

◆「球陽高校 SSH 生徒研究発表会」に1年理数科が参加しました!

2月1日(土)に沖縄県立球陽高校の SSH の成果発表会に本校理数科 1 年生 45 名が参加しました。特別講演会で最新の宇宙研究の講演を聴講し、また球陽 2 年生のパネル発表や口頭発表に参加しました。本校生徒は熱心に発表を聞き、SS リテラシーノートにメモを取るなどしながら積極的に参加していました。球陽高校の優れた発表を目の当たりにし貴重体験をすることが出来ました。

次年度自分たちが研究する上で大いに参考になったと思います。



【パネル発表に参加】